

記入例 (表面)

提出用

消費税の転嫁拒否等に関する調査（令和3年度）
公正取引委員会・中小企業庁

- 貴社がこの調査に協力したこと及び貴社の回答内容について、貴社の取引先事業者には知らせることは一切ありません。また、貴社の回答内容について、この調査の目的以外に使用することも一切ありません。官公庁のみが守秘義務に基づき適切に使用します。
- 取引先事業者に調査を行う場合は、この調査に回答した事業者が特定されないように、様々な工夫をしていますので、安心してありのままの事実を回答してください。
- 回答は任意です。個人事業者や一般消費者との取引のみを行っている場合や、問題のある行為をしている取引先事業者がない場合は、回答及び返送の必要はありません。
- 記入の際は、「記入例」を御覧ください。また、消せるボールペンを使用しないでください。

回答用紙記入日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

- A 回答内容の確認に御協力いただける場合は、可能な範囲で記入してください。
休業、廃業、合併等により、事業を行っていない又は会社が存在しない場合には、下記の「貴社の企業番号」とチェック欄へ「し点」を記入し、返送のご協力をお願いします。

貴社	フリガナ	○○ ○○	
	回答された方の氏名	○○ ○○	(企業名は記入不要)
	電話番号(携帯電話可)	○○○ - ○○○○ - ○○○○	<input type="checkbox"/> 休業、廃業、合併等により事業を行っていない又は会社が存在しない。→返送してください。
	貴社の企業番号 右上に「協力依頼」と記載している文書に印字しています	J又はKから始まる8桁の記号番号 J K ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	

1. 一般消費者への商品の販売やサービスの提供は、消費税転嫁対策特別措置法の対象外となっておりますので、回答の必要はありません。

2. この回答用紙に記入していた日です。

3. 右上に「協力依頼」と書かれた文書を同封しておりますので、そちらに記載されたJ又はKから始まる記号番号を記入してください。

以下、貴社が取引先（法人事業者）に販売する商品又は提供する役務（サービス）及び当該取引先（法人事業者）についてお伺いします。

4. 法人事業者との取引で、かつ、貴社が販売・提供する取引について回答してください。
なお、貴社が購入・提供を受ける取引は、この調査の対象ではありません。

- B 貴社の取引先に、法人事業者はいますか。【1又は2のいずれかを○で囲んでください】

1 はい(いる) (記入後→「C」へ)
2 いいえ(いない) (→この調査の対象外となりますので、返信の必要はありません。)

- C 貴社が取引先（法人事業者）へ販売する商品又は提供するサービスの価格は、どのように決められていますか。【1又は2のどちらかを○で囲んでください。】

1 「税込み(内税)」で決められているものがある。(記入後→「D」へ) 例 110円(税込み)
2 全て「税抜き(外税)」で決められている。(記入後→裏面「E」へ) 例 100円(本体価格) + 10円(消費税)

5. 「税込み(内税)」で決められていた価格について、消費税率の引上げに伴い、どのように変化したのか、それぞれの例を御確認いただき、回答をお願いします。

- D 「C」で「1」に○をされた方にお尋ねします。「税込み(内税)」で決められている価格は、令和3年3月31日までの間において、どのような変化がありましたか。

【該当する番号の全てを○で囲んでください】(記入後→裏面「E」へ)

1 価格を据え置かれたものがある。(軽減税率の対象になるものは除く) 例 令和元年9月以前 108円(税込み) ⇒ 令和元年10月以後 108円(税込み)
2 価格を下げられたものがある。 例 令和元年9月以前 108円(税込み) ⇒ 令和元年10月以後 100円(税込み)
3 消費税率引上げ分の一部のみ上がっているものがある。 例 令和元年9月以前 108円(税込み) ⇒ 令和元年10月以後 109円(税込み)
4 全ての税込み(内税)価格が消費税率引上げ分、上がっている。 例 令和元年9月以前 108円(税込み) ⇒ 令和元年10月以後 110円(税込み)

6. 「据え置かれた」とは、「税込み(内税)」で決められた価格が消費税率引上げ前後で変わっていない場合のことをいいます。

裏面に続きます↓

7. 「4 全て～消費税率引上げ分、上がっている」場合には、記載例のほかにも、「税込み(内税)」から「税抜き(外税)」に変わり、消費税率引上げ分が適正に上乗せされている場合も含まれます。具体的には、以下のような場合です。

令和元年9月以前 108円(税込み)
⇒ 令和元年10月以後 100円(本体価格) + 10円(消費税)

記入例 (裏面)

E 令和3年3月31日までの間において、貴社は、取引先（法人事業者）から、次のいずれかの行為を受けたことがありますか。【該当する番号を全て○で囲んでください。】

(記入後→「F」へ)

1	代金の支払い時に、消費税相当額の全部／一部が支払われなかった。 例 注文書で「100円(税別)」「100円+税」となっているのに、100円しか支払われない／旧税率で支払われた。
2	消費税率の引上げに際して、本体価格を引下げられた。 例 令和元年9月まで100円+税8円だったのが、10月から99円+税9円になった。
3	取引先から、消費税相当額を支払う代わりに、商品の購入又はサービスの利用、利益の提供を求められた。 例 消費税率の引上げに際して、値札の付け替え作業を無償で求められた。
4	税抜価格(本体価格)での交渉に恵んでもらえず、税込価格での交渉をされた。 例 税込価格での見積書を再提出させられた、税込価格しか記載できない様式の使用を余儀なくされた。
5	「1」～「4」のような行為は受けたことがない。

F 「D」の「1」～「3」、 「E」の「1」～「4」のいずれかに○をされた場合、貴社が「D」及び「E」で回答した行為について、取引先（法人事業者）から行為を受けた時期・具体的内容を記入してください。(記入後→「G」へ)

行為を受けた時期	○ 年 ○ 月頃
(取引先（法人事業者）から受けた行為の具体的内容を記入してください。)	
(例1) 販売した〇〇（商品）について、消費税率引き上げ分について支払われず、据え置きにされた。	
(例2) 〇〇（部課）に対し販売する〇〇（商品）について、税抜き価格による価格交渉を求めたが、恵んでもらえず、税込みで価格を決定された。	

8. 設問D及びEで回答いただいた行為について、可能な範囲で、具体的に記入してください。同封のパンフレット（カラー刷り）の2～3ページも参考にしてください。また、関連する資料を同封することもできます。

※ 記述に代えて、又は記述に加えて、依頼文書やメール、交渉の状況等を記載したメモなどのコピーを添付することもできます。

G 「D」の「1」～「3」及び「E」の「1」～「4」のいずれかに○をされた場合、取引先（法人事業者）の情報を、可能な範囲でなるべく詳しく記入してください（複数記入可）。

問題のある取引先 法人事業者	フリガナ	〇〇カブシキカイシャ			
	名称	〇〇株式会社			
	主な事業	(例：小売業、卸売業、製造業、建設業、運輸業など) 小売業			
	本社所在地	都道府県	〇〇県	市区町村	〇〇市
		番地等	〇〇町〇丁目〇番〇号		
		電話番号	〇〇〇	-	〇〇〇〇 - 〇〇〇〇
	貴社との取引窓口	事業所名等	本社商品部 〇〇バイヤー		
貴社との取引内容	衣料品の納入				

9. 設問D～Fで回答いただいた行為をした取引先（法人事業者）について記入してください。各欄とも、お分かりになる範囲で構いません。また、関連する資料を同封することもできます。

10. 全国に同じ名称の事業者が多数存在している場合があります。契約書や支払通知書などに記載されている名称や住所などを詳しく記入いただきますようお願いいたします。

※ 記述に代えて、又は記述に加えて、ホームページを印刷したものなど（名称・所在地がわかるもの）を添付することもできます。

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。回答用紙・添付資料は、同封の返信用封筒に入れて、郵送にて提出してください。切手は不要です。